

保護者様

睦沢町立睦沢小学校
校長 久我 英治

家庭学習について

小学校の学習は、将来児童が社会人として自立するための基礎となる大切なものです。

学校では、学習内容が定着するように授業で日々努力しています。また、基礎的な学力の定着と向上を図るために家庭学習を充実させることも必要であると考えます。家庭と学校が連携を深め、家庭学習を通して、より確かな学力を身に付けることができるよう「家庭学習のしおり」を作成しましたので、趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い致します。

- 1 家庭学習を習慣づけるために
- ①学習する時間を決めて、毎日行う。 → **家庭学習の習慣化**
 - ②テレビなどを消して集中して学習する。 → **集中力の向上**
 - ③机の上をきれいにし姿勢よく行う。 → **学習の効率化**
 - ④中学年以上は、自分で答え合わせをする。 → **正確な理解**
 - ⑤学習後は、翌日の準備をする。 → **学習の意欲化**

※ 「答え合わせ」をする意味

答え合わせは、「正解・不正解」を確かめる活動だけでなく、学習内容の理解に関わる重要なものです。「不正解」だったものについて、「どこが違うのか」「どうして違うのか」を自分で確認することで、確かな学びの定着に結びつきます。

- 2 家庭学習の時間の目安

学年×10分（3年生ならば、3×10＝30分）

- 3 家庭学習の内容（例）…各学年の具体的な内容は「家庭学習のしおり」をご参照ください。

国語	算数	理科・社会
<ul style="list-style-type: none"> ・漢字練習 ・視写 ・言葉の意味調べ ・音読 ・日記 ・テストやワークの見直し ・テストに向けた学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書や計算ドリルの問題 ・計算練習 ・自分で問題を作る。 ・テストやワークの見直し ・市販の問題集などの問題を解いて丸を付ける。 ・教科書を読む。 ・テストに向けた学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で学習したことをもう一度ノートにわかりやすくまとめる。 ・テストやワークの見直し ・もっと詳しく知りたいことをインターネットや本で調べる。 ・教科書を読む。 ・テストに向けた学習

☆自主学習ノートを活用する。

☆読書をする。

☆eライブラリーを活用する。

☆調理の計画を立てたり、調理したことをノートにまとめたりする。

☆新聞を読み、感想をノートに書く。

☆日記を書く。

☆自然や生きものとふれあい、観察する。

☆縄跳びなど、運動に取り組む。

- 4 家庭学習カードについて

全学年、共通の家庭学習カードを活用します。宿題、家庭学習に取り組んだら色をつけることで、家庭学習の様子が分かり、取り組みの目安や励みになります。

1枚達成（100回）ごとに、新しいカードを配付します。